

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Failure of curettage and electrodesiccation for removal of basal cell carcinoma	
	論文の日本語タイトル	基底細胞癌に対する搔爬・電気凝固治療の不完全症例	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCQ14-4	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (V)	
	Pubmed ID	6497413	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Arch Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	120	
	号	11	
	ページ	1456-60	
	ISSN ナンバー	0003-987X	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1984	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Suhge d'Aubermont PC	Department of Dermatology, Emory University School of Medicine
	その他著者 1	Bennet RG	
	その他著者 2		
	その他著者 3		
	その他著者 4		
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		

一次研究の 8 項目	目的	基底細胞癌に対する搔爬・電気凝固治療の不完全な症例を検討	
	研究デザイン	症例集積研究	
	セッティング	Emory 大学	
	対象者	C & D で治療を行った原発 BCC の 69 切片を検討し、組織学的に腫瘍残存の有無を確認した。	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 14 ）	
	介入（要因曝露）	C&D 治療を 3 回施行。部位別に腫瘍残存の有無を比較した。	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	組織学的な腫瘍残存の有無	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	組織学的に腫瘍残存の有無を確認した。全体の 33.3%に腫瘍残存を認めた。特に頭頸部の 45 病変に関しては 46.6%と高率であり、一方体幹や四肢末端は 24 病変中 8.3%と対照的であった。	
	結論	頭頸部領域、1cm 以上のサイズの BCC に対する C&E 治療は十分注意が必要である。一方、体幹や四肢は高い治療効果が期待できる。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	神谷秀喜	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ V ） C&E は適応症例を選別することを強調している。	